

「あの頃の国鉄」

～昭和という時代に人々の暮らしを支えた鉄路と想いを語る～
を行います

問い合わせ
安中市ゆうあい館
(市民環境部市民課市民生活係)
TEL027-393-3537

「あの頃の国鉄」～昭和という時代に人々の暮らしを支えた鉄路と想いを語る～ を行います

本講演では、昭和という時代に人々の暮らしを支えた国鉄職員の仕事、そして国鉄の町としてのなつかしいふるさとの思い出を、元職員が語ります。
「昭和という時代」。苦しい中でも、生き生きと、たくましく、光り輝いた人々の生活があった時代。今、みんなで「あのころ」を振り返りながら、力強かった時代と、そこに生きた人々の証を語り継ぎ、ふるさとの未来を思い描く、そんな願いを込めた企画です。

講師の皆さん：

※()内は国鉄時代の職名
田村秀雄 氏(電気機関士)
岩坂康男 氏(電気機関士)
竹田福之 氏(信号検査長)



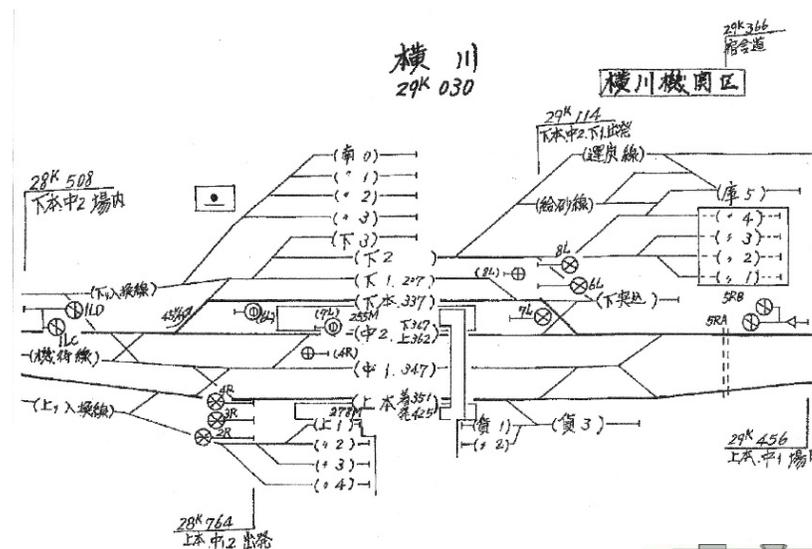
「あの頃の国鉄」～昭和という時代に人々の暮らしを支えた鉄路と想いを語る～ を行います

ふるさとに暮らす、元国鉄職員がリレー形式で講師を務めるこの企画。それぞれの立場で安全運行に努めてきた現場での、当時の仕事や国鉄マンの想いを語ります。



急行能登 EF62：田村講師が語る

	停止	警戒	注意	減速	進行	高進行
四灯式						
五灯式						
六灯式						



信号灯色配置・路線図(横川)：竹田講師が語る



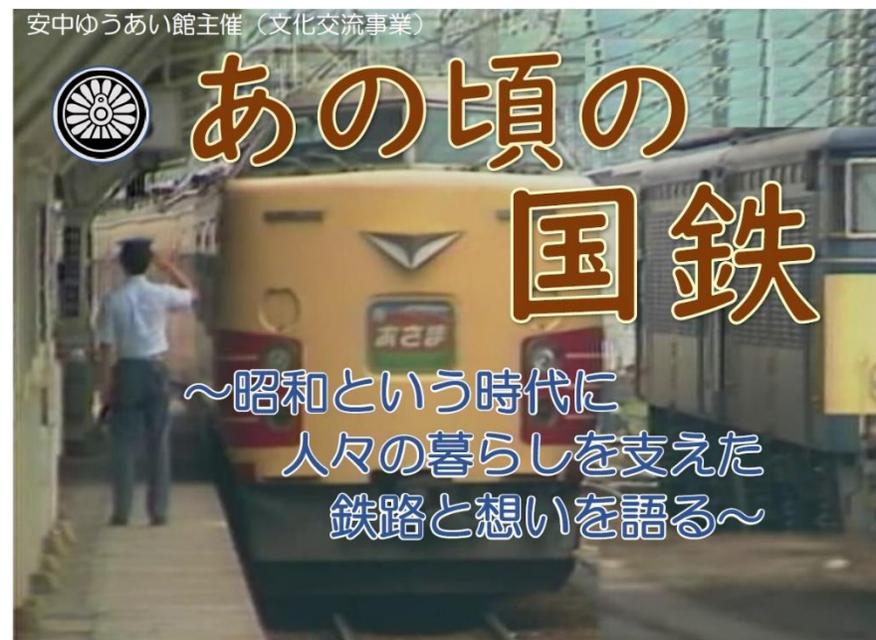
「あの頃の国鉄」～昭和という時代に人々の暮らしを支えた鉄路と想いを語る～ を行います

開催日時 1月18日(土) 午前10時～正午

会場 安中市ゆうあい館



横川～軽井沢 EF63: 岩坂講師が語る



いま、
あの頃を
思い出す...

